

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	健康都市づくり関連事業(本庁)				シート番号	011-200
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療推進	課 評価責任者(課長名) 河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無
	2	事業開始年度	平成 9 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市健康づくり推進市民会議運営事業補助金交付要綱、堺市健康づくり推進市民会議規約			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	平成8年7月の病原性大腸菌O-157による集団下痢症の反省に立ち、平成9年度を「健康都市づくり元年」と位置づけ、市民の健康づくりを推進するため市内各界の22団体(現在は20団体)により 堺市健康づくり推進市民会議を設立。現在は、人権を尊重し、安全で快適に生活できる「健康都市・堺」をめざして食中毒予防啓発や健康づくり講演会等の各種事業を展開している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 (()) <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (堺市健康づくり推進市民会議)				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	市内各界が参加して市民の自発的な健康づくり運動の推進を図ることで、「健康都市・堺」の実現に寄与すること。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	堺市健康づくり推進市民会議への運営事業補助を行い、講演会やイベント、リーフレット配布などを通じて健康づくりに関する啓発を行う。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他(())					
		堺市健康づくり推進市民会議					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費(a)	千円	6,100	6,061	6,100	6,003	6,100	6,100	6,100
	主な事業費内訳								
	補助金	千円	6,000	5,961	6,000	5,903	6,000	6,000	6,000
	謝礼金	千円	100	100	100	100	100	100	100
		千円							
		千円							
	財源内訳								
	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他(利子収入)	千円	236	162	190	102	136	38	28
一般財源	千円	5,864	5,899	5,910	5,901	5,964	6,062	6,072	
12	人件費(b)	千円	8,200	8,200	3,300	5,920	5,880	5,880	6,160
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	14,300	14,261	9,400	11,923	11,980	11,980	12,260

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(本庁)	シート番号	011-200
-------	-----------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>○食中毒予防啓発 7月に堺東駅頭で食中毒予防キャンペーンを実施する予定であったが、荒天で実施できなかったため、構成団体が様々な機会を通じて、食中毒予防パンフレットと除菌ウェットティッシュを活用し、食中毒予防啓発を実施した。</p> <p>○0157堺市学童集団下痢症 追悼と誓いのつどい(以下「0157追悼と誓いのつどい」) 教育委員会と共催で、7月12日に市役所本館玄関前で実施した。</p> <p>○健康づくり講演会の実施 広く市民を対象にACP(アドバンス・ケア・プランニング)をテーマに講演会を実施した。</p> <p>○健康フェア(中止) 市民を対象に、適切な生活習慣の重要性やフレイル予防についての情報を発信し、健康づくりへの理解を深めていただくことを目的に3月に健康フェアを実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の防止のため、中止した。</p>						
		15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		堺市健康づくり推進市民会議の主催・共催事業への参加者数	人	目標値	3,500	3,500	3,500	3,500
			実績値	3,325	3,159	613		
	達成率		95%	90%	18%			
	評価		普通	普通	悪い			
	算出方法・設定根拠など		「食中毒予防キャンペーン」「0157追悼と誓いのつどい」「講演会」「健康フェア」参加者数					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
	目標値							
	実績値							
	達成率							
	評価							

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	堺市健康づくり推進市民会議の主催・共催事業への参加者数	人	3,325	3,159	613
	②	上記①にかかる年間経費	千円	5,961	5,903	6,000
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	1,793	1,869	9,788
	備考(算出についての説明等)					
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)	
19	<p>新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、3月に実施を予定していた「健康フェア」を中止したため、当初目標は未達となったが、構成団体や協力団体での活動を通じた様々な啓発活動に取り組んでいる。</p> <p>なお、令和元年度の補助金の決算額は6,000,000円となっているが、これは返還金4,251,000円(主に「健康フェア」中止による影響)が令和2年度に返納となったためであり、本来の決算額は1,749,485円である。</p>

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	健康都市づくり関連事業(本庁)	シート番号	011-200
-------	-----------------	-------	---------

≪V. 点検≫

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

確認

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 堺市健康づくり推進市民会議は、0157学童集団下痢症の反省に立ち、市内各界の団体の参加により設立された団体であり、市民参加型の健康づくり推進運動の展開により、市民の自発的な心と身体への健康づくりのための各種事業を実施している。廃止した場合、0157学童集団下痢症の反省に立った市民啓発の機会がなくなり、「健康都市・堺」の実現ための啓発の機会が減少する。		
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 本市民会議の活動は、平成9年の設立以来、0157学童集団下痢症の反省を忘れないために継続して実施している。この設立目的の経緯からも、休止することは好ましくない。	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 0157学童集団下痢症の反省を忘れないため、市内各界の様々な団体が一堂に介して、民間団体としての立場から市民の健康づくりを啓発するために必要な経費。 なお、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大の恐れから、9月予定の「健康づくり講演会」を中止し、令和3年3月実施予定の「健康フェア」も今後の状況に応じて開催の可否を判断していく。		
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 会議やイベント時には、新型コロナウイルス感染症拡大を予防するため、会場レイアウト等を見直し実施する。		
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明	市内各界の様々な団体が一堂に会して、民間団体としての立場から市民の健康づくりを啓発している。	
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降			
		所見 堺市健康づくり推進市民会議は、0157による学童集団下痢症の反省に立ち設立された団体であり、二度と繰り返さない、決して忘れないために、広く市民に対し自発的な健康づくりの啓発の場を提供しているものであり、事業を廃止することはできない。				